

委員会活動報告

12月13日の本会議で付託された議案等について、総務委員会（12月14日）、産業建設委員会（12月15日）、教育厚生委員会（12月18日）、予算審査特別委員会（12月20日）を開き、審査しましたので、その概要をお知らせします。

また、去る9月定例会において、閉会中の継続審査として付託された第73号議案について、平成29年10月4日、5日の2日間で決算審査特別委員会を開き審査しましたので、その概要をお知らせします。

総務委員会



付託された議案4件を審査しました。

○第79号議案 島原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

雇用保険法等の一部を改正する法律の施行による地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、所要の整備を図るため、この条例を改正しようとするもの。

質議 育児休業中の非常勤職員の給料の取り扱いはどうなるのか。

答弁 支給されないが、代替措置として非常勤職員は雇用保険から育

児休業給付金が支給される。

このほか、育児休業を取得できる対象者等についての質疑がなされ、採決の結果、原案のとおり可決することに決定しました。

○第80号議案 島原市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例

し尿処理手数料を別表から削除するため、この条例を改正しようとするもの。

質議 法改正や県からの指導を受けていながら、今日まで改正されなかった理由は何か。

答弁 県からの指導を受け今回条例から削除する。当時は審議会を設置しておらず手数料の決定方法など所要の整理ができていなかったことや、次回の更新の際に整理を図りながらやろうという考えでこれまでに至っている。

このほか、市民への周知方法等の質疑や、法律に則し市民への理解を図りながら事業を進めてほしいとの要望がなされ、採決の結果、原案のとおり可決することに決定しました。

○第89号議案 市長及び副市長の給与に関する条例及び島原市議会議員の議

員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

国家公務員の給与改定に準じ、市長、副市長及び市議会議員の期末手当を改定するため、この条例を改正しようとするもの。

質議 妥当性を検討したのか。

答弁 人事院勧告後、他市の状況などを調査し部内で検討している。

このほか、2つの条例を1つの議案として提出した理由等について質疑がなされ、採決の結果、原案のとおり可決することに決定しました。

○第90号議案 一般職の職員の給与に関する条例及び島原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例

国家公務員の給与改定に準じ、一般職の職員の給与を改定するため、この条例を改正しようとするもの。

質議 非常勤職員の給与改定も今回の議案に含まれているのか。

答弁 含まれていない。

このほか、給与改定の妥当性等について質疑がなされ、採決の結果、原案のとおり可決することに決定しました。

産業建設委員会



付託された議案4件を審査しました。

○第81号議案 島原市営住宅条例の一部を改正する条例

公営住宅法等の一部改正に伴い、所要の整備を行うため、この条例を改正しようとするもの。

質議 特定公共賃貸住宅とはどういうものなのか。

答弁 中堅所得者世帯に対して良好な賃貸住宅を供給するため、地方公共団体が建設管理を行い、賃貸し

いる住宅のことで、本市においては、花の丘団地及び新山団地にそれぞれ6戸を整備している。現在は、花の丘団地に4戸、新山団地に3戸が入居されている状況である。

このほか、入居できる収入基準の範囲等について質疑がなされ、採決の結果、原案のとおり可決することと決定しました。

○第84号議案 公有水面埋立に関する意見について

公有水面埋立法の規定により、公有水面埋立に関し、地元市長としての意見を求められたので、議会の議決を経ようとするもの。

質議 高潮対策のための埋立だが、この場所に排水ポンプを置くのか。

答弁 長崎県が堤防をつくり、ゲートを設置し、市が排水ポンプを設置することになる。

このほか、住民が安心して暮らせるような体制を整えてほしい等の要望や質疑がなされ、採決の結果、原案のとおり可決することに決定しました。

○第85号議案 公有水面埋立に関する意見について

公有水面埋立法の規定により、公有水面埋立に関し、地元市長としての意見を求められたので、議会の議決を経ようとするもの。

質議 防災道路整備のための埋立ということだが、防災道路は一般の通行も可能なのか。

答弁 防災道路については市道につながっているので一般車も通行可能になる。

このほか、防災道路の延長と幅員等について質疑がなされ、採決の結果、原案のとおり可決することに決定しました。

○第86号議案 公有水面埋立に関する意見について

公有水面埋立法の規定により、公有水面埋立に関し、地元市長としての意見を求められたので、議会の議決を経ようとするもの。

質議 防災広場になる予定の場所の埋立だが、この場所には、貴重な石橋や龍馬が上陸した場所もある、その取り扱いどうするのか。

答弁 新地橋は、埋め立て地内の一面に移設したいと考えている。また、龍馬上陸地である階段石積は、そのままの状態で埋めるようにしており、壊さない予定である。

このほか、管理者や遊具の設置、埋立場所位置等について質疑がなされ、採決の結果、原案のとおり可決することに決定しました。



埋立予定箇所の現地調査を実施



教育厚生委員会



付託された議案3件を審査しました。

○第82号議案
島原市保育所設置条例の一部
を改正する条例

○第83号議案
財産の無償譲渡について

第82号議案及び第83号議案については、島原市白山保育園の民間移譲に伴う議案であり、関連があるので一括して審査を行いました。

質議
保育所運営における公立と
私立の相違点について。

答弁
保育料は公立も私立も同じ。運営費は、公立の場合は市の直営、私立の場合は保育所運営に必要な経費を給付費として支給、国が2分の1、県が4分の1、市が4分の1の負担。公立、私立ともに市の負担分は交付税で措置されている。

質議
建物を無償譲渡する内容だが、土地についてはどうなるのか。

答弁
募集要項で、賃借か購入のいずれかを選択してもらうこととしていたが、今回の移譲先法人においては購入をしたい方針であることを聞いている。

このほか、移譲先法人に決まった経緯や民営化による財政効果や職員の処遇等の質疑がなされ、採決の結果、原案のとおり可決することに決定しました。



民間移譲となる白山保育園

○第87号議案
公の施設の指定管理者の指定
について

有明文化会館及び有明資料館の管理を行わせるため、地方自治法の規定により、議会の議決を経て、指定管理者を指定しようとするもの。

質議
公募の結果、事業団しか応募がなかったとのことだが、指定管理料に魅力がなく、他の民間団体からの応募がない状況で、必然的に事業団になってしまう状況があるように感じる。民間の力を活用して活性化させることが指定管理者制度の趣旨であると思うので、他の民間団体や若者でもチャレンジができるように、もっと応募しやすい形にしてほしいと思うがどうか。

答弁
新たな団体からの申請を期待しているし、どのようにしたら応募しやすくなるのか検討をする中で、最近では市内の団体に限定しないという方針も出している。

このほか、有明資料館の利用拡大や学校教育での活用等の質疑がなされ、採決の結果、原案のとおり可決することに決定しました。

議会だより「音声版・点字版」の御案内

議会の活動状況を市民の皆様にお伝えし、身近に感じていただくため、定例会ごとに年4回「島原市議会だより」を発行し、市内各世帯に配布しています。

また、目の不自由な方向けに、音声版、点訳版を、島原市のボランティア「ゆずの会」及び、島原点訳サークル「がんばっ点！」の皆さんのご協力により、それぞれ発行しています。

◇音声版、点訳版をご希望の方は、福祉課障害福祉班へお申し出ください。

電話 63-1111 内線 273

予算審査特別委員会



付託された議案2件を審査しました。

○第88号議案 平成29年度島原市一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ2億896万4千円を追加し、予算の総額を231億6220万2千円とするもの。

審査に当たっては、まず常任委員会を単位とする各所管の分科会からの審査報告を行い、その後、総括質疑を行いました。

質疑 児童措置費の子どもための教育・保育給付費の内容について。

答弁 予算編成後に29年度の公定価格が告示され、児童1人当たりに対する単価が上がったことにより増額。また、29年度から全職員の処遇改善加算として2%増額されている。さらに、副主任クラスの専門リーダー的な保育士に対して月額4万円、職務分野別リーダーとして概ね3年以上勤務する保育士に対して月額5千円を処遇改善するということが主な内容となっている。

質疑 人件費について、職員が病気などで休職した場合の給与の取扱いは。

答弁 1年間は給料の80%を支給することになる。1年を超えた場合は、無給となり、職員共済組合から休業補償にかかる部分の支給はあるが、市から支給されることはない。

このほか、前年度繰越金の取り扱いや非常勤職員の処遇改善、水産業に対する支援の方針等について質疑がなされ、採決の結果、原案のとおり可決することに決定しました。

○第91号議案 平成29年度島原市一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出それぞれ1812万6千円を追加し、予算の総額を231億

8032万8千円とするもの。

審査に当たっては、まず常任委員会を単位とする各所管の分科会からの審査報告を行い、その後、総括質疑を行いました。

質疑 国家公務員の給与改定に準じているとのことだが、今回の国家公務員の給与改定の概要は。

答弁 一般職の職員については、給料表の0.2%の引き上げ、勤勉手当の0.1月分の引き上げが主な改定内容。

このほか、非常勤の長期間勤務について質疑がなされ、挙手採決の結果、原案のとおり可決することに決定しました。



保育士と給食を楽しむ園児

市議会からのお知らせ

インターネットで島原市議会会議録と本会議のライブ・録画放送がご覧になれます。

また、市議会の審議内容や市政に対する一般質問の内容などを市民の皆様に広くお知らせするため、市議会ホームページに会議録を公開しております。

会議録検索では、ことばや発言者など、さまざまな方法で検索できますので、ご活用ください。

決算審査特別委員会



○第73号議案 平成28年度島原市一般会計歳入歳出決算

歳入決算額は239億9495万6942円で、歳出決算額は235億9502万1992円とするもの。

審査に当たっては、市長から提出された「決算の概要、主要施策の成果説明書」、監査委員から提出された「決算及び基金運用状況審査意見書」などを参考にしました。

質議

島原市地方バス路線維持費補助金の約1800万円について、他市では民間のタクシー会社がデマンド方式などを運行しており、国の補助金等を活用しているようだ。現状のバス路線の維持のために毎年補助し続けるのではなく、新たな手法による運行も含めて早急に検討してもらわなければ何も変わらないと思うがどうか。

答弁

地域公共交通を取り巻く問題の重要性は高齢化の進展により、ますます進んでいくと思うので、新たな手法も含めて早急に対応策をまとめる必要がある。

質議

扶助費について、働ける方は就労して自立していただくことが重要、就労自立給付金の効果は。

答弁

就労支援員を1名雇用し、生活保護受給者で働ける方の相談等の活動をしている。28年度は就労支援者数56人のうち29人が就労に至った。生活保護から脱却した方もおられ、この実績は昨年度より増加した。

質議

有明海栽培漁業推進協議会に負担金を支出しているが、有明海における栽培漁業の見通しはどうか。

答弁

水揚げされたもののうち、10%程度が放流された魚種であったとの効果。今後も県と一緒に進めていきたい。

質議

観光宿泊施設支援事業について、事業は継続されるのか。見直すべきではないか。

答弁

観光業界が落ち込んだ23年にスタートし、これまで6年間実施する中で、宿泊客数が一昨年に20万人に到達し、昨年熊本震災の影響の中、20万人を死守しているという状況。総合戦略で平成31年迄の目標を25万人としていることから継続していききたい。温泉給湯事業を継続するんだというところからスタートした事業でもあり、温泉給湯事業で健全な経営が確保されることが第一条件だと思っているので、ある程度の目的が立つまではこれまでの形でお願いしたい。

質議

国内だけではなく海外販路開拓支援事業も行い販路の拡大を図っているが、SQ商品をそれだけの市場に出すための生産工場は少ない、行政が多くの予算を使い行うべき事業なのか疑問があるが。

答弁

今はブランドとして通用するように名前を売っている時期であり、ブランドが確立した場合には行政が関わることは不要になると思う。

質議

今、力を入れる必要があるのは幸田町との企業誘致である。糸口をつくることは必要だと思うが、行政が商売に介入しすぎではないのか。英語や中国語を話す職員がいるわけではないだろうし、市の職員が商談

に行つて何ができるのかなと思うが、香港との取引状況は。

答弁

香港の商談会等でマッチングできたのはハウレンソウ・小松菜等の青物野菜で、週に3回程度の出荷があり、年間ベースで約200万円から300万円ほどの売り上げが出ている。

質議

旧島原市が道路や側溝が整備されているのは都市計画があつたおかげだと思う。合併して10年がたち、有明地区にも都市計画区域を指定する必要があると思うがどうか。

答弁

住みよいまちづくりを目指す以上、都市計画が必要になってくるので、今後どのような形で範囲を示していけばよいか考えていきたいと思う。

このほか、しまばら創生・企業派遣研修事業の効果、中学生海外訪問交流事業、島原文化会館の今後の方針、市税や交付税額の状況等について質疑がなされ、採決の結果、認定することに決定しました。

